

「今月の1枚」(2014年9月)

夕日に向かって風の湾を滑るヨット

写真提供・文 とも 木下京子 (JRMN 会員)



職場の先輩に誘われて初めてセーリングしたときは絶好のヨット日和で、抜けるような青空の下、海からながめる陸地、元気に飛ぶ魚達、空と海を飛び回る鳥たち、気持ちよい風、日常のあれこれが馬鹿らしく小さく思える時間に浸り、はまってしまったヨット。

しかし、そんな穏やかな時ばかりではありません。必要な風もきつくなりすぎると波がひどくなり、ジェットコースター状態に。天候を相手のアウトドアスポーツは登山と同じで、悪天予想の時は出航中止。海に出ている天候が急変しそうときは早めに帰港。

不測の事態に備えて定期的にエンジンも点検します。

そんな心がけをしながら仲間とヨットを楽しんでいるシーウーマンです。